

今月の表紙

赤ちゃんふれあい体験学習での様子

この体験学習は、旧大宮町で平成9年から、中学3年生全員を対象に実施されていたもので、今年度から市内全ての中学校について、市の母子保健事業の一環として実施しているものです。

この日は大宮第二中学校の3年生、約40人が参加しました。体に重りを身につけ、出産間近の状態を体験したり、人形の赤ちゃんを使って、抱っこやおむつ交換の練習をしました。さらに、乳児相談に来ている赤ちゃんと対面し、抱っこや離乳食を食べさせるなどの実際の体験もしました。

生徒たちは、ぎこちない手つきで抱き上げたり、泣き出した赤ちゃんを前に慌てたりしていましたが、赤ちゃんのかわいさに、みんな満面の笑みを浮かべていました。

赤ちゃんとの肌のふれあいから、命の尊さを感じた体験になったことでしょう。

常陸大宮済生会病院 建設状況カメラ -平成17年6月30日現在-



●病院ホームページもご覧ください。
アドレス <http://www.ho-saisei.jp>

広報 常陸大宮 7月 第10号

発行日 平成17年7月15日
編集・発行
常陸大宮市総務部情報政策課
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
☎ 0295(52) 1111 FAX 0295(53) 6010
E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp
URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

□広報常陸大宮は、ホームページでも
ご覧になれます。



パソコンでTシャツをつくりました

5月21日、少年教室開級式が美和中学校パソコン教室において開催されました。終了後に『パソコンに親しむ・オリジナルTシャツをつくろう』をテーマに、第1回の教室が行われ、小学校4年生から6年生までの希望者30人が受講しました。最初は緊張してパソコンに向かっていましたが、自分たちのTシャツにプリントをして出来上がったときは、歓声と拍手が湧き上がりました。教室は、今後9回開催される予定です。



村田小児童

木を植えて、林を学び、森で歌う♪♪

5月25日、常陸太田市白羽町の国有林において、茨城森林管理署の主催による「平成17年度植樹イベント」が開催され、村田小学校の5・6年生が参加しました。

第56回全国植樹祭を6月5日に控え、「未来を担う子どもたちが植樹を体験することで、緑化意識を高め、森林・林業や自然について理解を深める」ことを目的に計画されたものです。



▲外で歌うのも気持ちいいね

晴天の下、常陸太田市の佐都小学校の児童と一緒にヒノキ苗約200本を植栽しました。また、クイズラリーや「たんぽぽ」「大きなうた」の合唱なども行われ、参加した子どもたちは森林とのふれあいを楽しみました。

常陸大宮市の人口 (6月1日現在・推計常住者)

総人口47,814人 (男23,298人、女24,516人)
世帯数16,226世帯



古紙配合率100%再生紙を使用しています